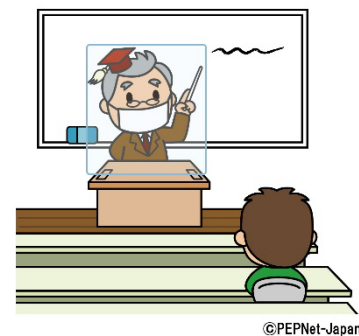


モバイル型遠隔情報保障システム T-TAC Caption アプリ版・ウェブブラウザ 版の違いについて

モバイル型遠隔情報保障システム「T-TAC Caption」は、現在 2 種類のシステムを提供しています。機能の比較を以下にまとめました。

なお、現在は T-TAC Caption2(ウェブアプリケーション版)の機能改修・サポートを充実させており、T-TAC Caption(アプリ版)は機能改修は行っておらず、利用のサポートを継続しています。ですが、スマートフォンやタブレット端末を利用する場合、OS が古い機種ですと T-TAC Caption2(ウェブアプリケーション版)の一部機能(映像・音声の取得)が利用できない場合があります。

なお、T-TAC Caption2(ウェブアプリケーション版)と T-TAC Caption(アプリ版)を同じ授業内で併用することはできませんのでご注意ください。



©PEPNet-Japan

T-TAC Caption2 での推奨 OS 等は以下の通りです。

【iPhone・iPad などの iOS】

14.0 以上(Safari の場合は iOS14 以降、Google Chrome の場合は iOS14.3 以降)
バージョン 13 は映像送信ができず、バージョン 12 は映像・音声送信が出来ず字幕表示のみ

【AndroidOS】

Android OS9 以上で、最新版の Google Chrome での利用を推奨

【WindowsOS】

ウェブブラウザは Google Chrome の利用を推奨(最新版への更新が必要)

【MacOS】

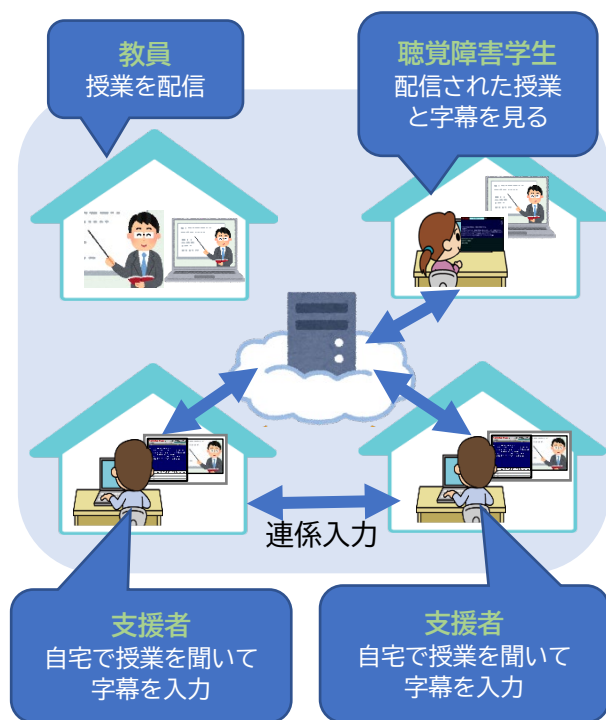
ウェブブラウザは Safari または Google Chrome の利用を推奨(最新版への更新が必要)

1. 機能比較(いずれもインターネット接続が必要)

	T-TAC Caption2 (ウェブアプリケーション版)	T-TAC Caption(アプリ版)
		
専用アプリのダウンロード	不要 (利用者・入力者共に専用ウェブサイトを開いて利用)	利用者・入力者ともに専用アプリのインストールが必要
入力者のアクセス方法	専用のウェブサイトにて、Google Chrome または Safari からアクセスして利用	パソコンに入力者用アプリ(T-TAC Caption for Desktop)をインストールして利用
利用者のアクセス方法	専用のウェブサイトにて、いずれかでアクセス ①タブレット端末の Safari や Chrome を使用してアクセス(音声取得モード or 映像・音声取得モード or 字幕表示のみ) ②パソコンから Chrome や Safari を使用してアクセス ※アプリのインストールは不要	①パソコン用アプリ(T-TAC Caption WebUser for Desktop)をインストール ②タブレット用アプリをインストール(通常モード「映像・音声取得モード」or 字幕のみ表示「みるだけモード」) (Android 版/iOS 版※UDID コードのサーバー登録が必要)
講義音声の送信方法 (利用者側)	①タブレット端末からアクセスし、音声取得モードでログインして入力者に音声を送る ②Zoom 等のテレビ会議システムで音声を取得	①パソコン用アプリ(T-TAC Caption WebUser for Desktop)は音声取得機能がないため、テレビ会議システムと併用して音声を送信 ②タブレット用アプリ(Android/iOS)は、音声取得をする通常モードでログインして入力者に音声を送る
講義音声の受信・聴取方法 (入力者側)	①対面授業で利用者が教室内にあり、タブレット端末で音声送信をする場合、入力者は T-TAC Caption の各システムで音声を受信して聴取 ②利用者が自宅等でオンライン授業を受講する場合、授業が配信されているテレビ会議システムに入力者もログインして音声を受信	
映像の送受信 (対面授業で利用者は教室内)	タブレット端末からのアクセスの場合、映像の送信も可能(教室内の様子が把握できる程度の画質)	タブレット用アプリを使用すると、映像の送信も可能(教室内の様子が把握できる程度の画質)
入力ウィンドウのサイズ変更	複数行表示など、ウィンドウのサイズ変更が可能(変更したサイズは関係相手とは連動しない) また、ウィンドウ位置の入れかえが可能	不可
入力ウィンドウの表示数変更	入力者数にあわせて、1~6 の間で入力ウィンドウの表示数の変更が可能(同じチャンネル内で連動する)	不可

2. 利用場面ごとのシステム比較

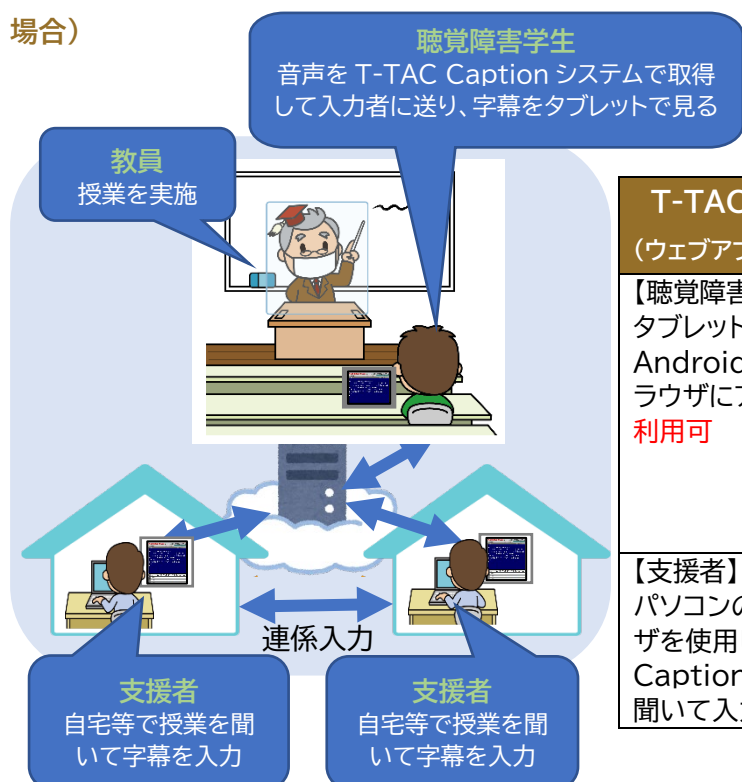
場面 1 オンラインで配信される授業への支援



T-TAC Caption2 (ウェブアプリケーション版)	T-TAC Caption (アプリ版)
【聴覚障害学生】 タブレット端末(iOS/Android)を利用し、ウェブブラウザからアクセスして 利用可	【聴覚障害学生】 アプリをインストールしたタブレット端末(iOS/Android)またはパソコンのT-TAC Caption WebUserともに 利用可
【支援者】 パソコンからウェブサイトにアクセスし、入力	【支援者】 パソコンのデスクトップアプリ(T-TAC Caption for Desktop)で入力

※音声取得のために、オンラインの授業に支援者もログインする形になります

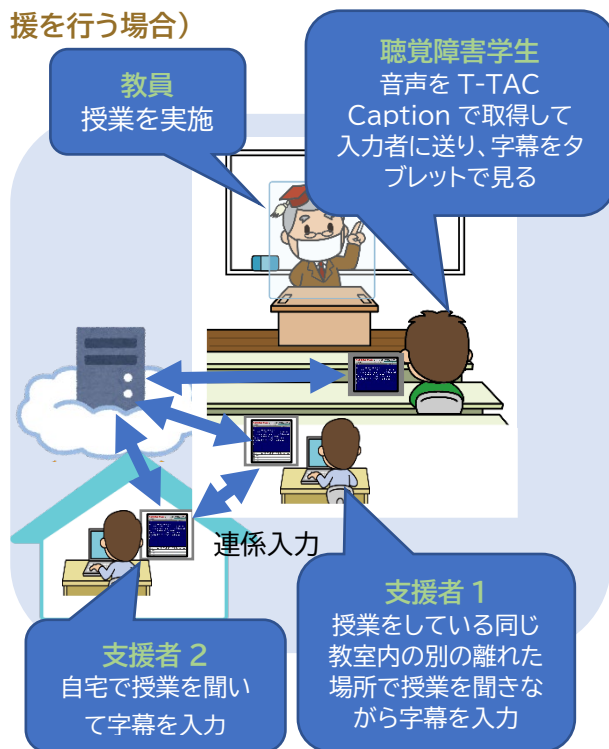
場面 2 対面授業での支援(聴覚障害学生は教室・支援者は自宅や学内の別の場所から支援を行う場合)



※音声は聴覚障害学生のタブレット端末から取得し、T-TAC Caption各システム内で入力者に送ります

T-TAC Caption2 (ウェブアプリケーション版)	T-TAC Caption (アプリ版)
【聴覚障害学生】 タブレット端末(iOS/Android)からウェブブラウザにアクセスして 利用可	【聴覚障害学生】 ・アプリをインストールしたタブレット端末(iOS/Android)は 利用可 ※WebUserは授業音声の送信ができないため 利用不可
【支援者】 パソコンのウェブブラウザを使用しT-TAC Caption 2 から音声を聞いて入力	【支援者】 パソコンのデスクトップアプリ(T-TAC Caption for Desktop)で入力

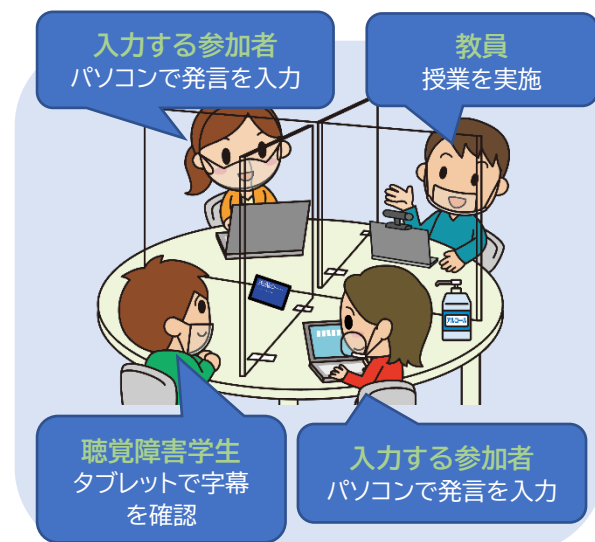
場面3 対面授業での支援(聴覚障害学生は教室内、支援者の1人は教室内・もう1人は自宅から支援を行う場合)



※支援者 2 人が教室内の聴覚障害学生とは離れた席で支援をすることも可能

T-TAC Caption2 (ウェブアプリケーション版)	T-TAC Caption (アプリ版)
【聴覚障害学生】 タブレット端末(iOS/Android)からウェブサイトアクセスして 利用可	【聴覚障害学生】 ・アプリをインストールしたタブレット端末(iOS/Android)は 利用可 ※WebUser は 利用不可
【支援者】 1人は教室内の音声を聞きながら、1人はパソコンのウェブブラウザで T-TAC Caption 2 からの音声を聞いて入力	【支援者】 1人は教室内の音声を聞きながら、1人はパソコンのデスクトップアプリ(T-TAC Caption for Desktop)で入力

場面4 対面のゼミ場面での利用(チャットによるディスカッションで使用)



T-TAC Caption2 (ウェブアプリケーション版)	T-TAC Caption (アプリ版)
【聴覚障害学生】 タブレット端末(iOS/Android)からウェブサイトアクセスして 利用可	【聴覚障害学生】 ・アプリをインストールしたタブレット端末(iOS/Android)・パソコンでの WebUser ともに 利用可
【支援者】 ウェブブラウザで入力	【入力する参加者】 デスクトップアプリで入力

※ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

- 発行日：2022年4月1日(第2版)
- 編集：日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)事務局
- 発行：筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター(担当:磯田・三好)
〒305-8520 茨城県つくば市天久保 4-3-15 TEL/FAX 029-858-9438
E-mail: pepj-info@pepnet-j.org URL <https://www.pepnet-j.org>

※本事業は、筑波技術大学「聴覚障害学生支援・大学間
コラボレーションスキーム構築事業」の活動の一部です。